

提言に対する今後の議会对応は

上段：提言
下段：議会对応

町内における高齢化が進む中、いつまでも健康に過ごしてもらうためにはカウンセリングの受診率向上が必要では！

提言のあった「後期高齢者健康診査等、各種検診」にカウンセリングを加えることについては、町に働きかけます。併せて保健師等の地域における話を聞く機会の必要性についても働きかけます。

住んでいる私たちだからこそ分かる奥出雲町の隠れた魅力を「奥出雲Book」としてまとめ、観光地や飲食店に置き観光誘客につなげては！

提案に対して町は、さらにブラッシュアップされ「まちづくりチャレンジ事業」で作り上げていただきたいとの回答を得ています。

健康寿命を延ばすためには、減塩・禁煙・縁つながりに取り組むことが必要では！

提言のように、縁つながりのため、高校生が参加して高齢者の話し相手になることは高齢者施設でも成果を上げているので、ぜひ実現していただきたい。地域或いは集落単位で健康寿命に関する研修会等による啓発活動の実施については町へ働きかけます。

高校生が、地域のイベントを通じて、地域とのつながりに対する思いを知ってもらい、これらのイベントを守り続けて！

提言にあった、各地域のイベントは「町の貴重な資源であり、これからPRや観光にも力を入れていく」との回答を町から得ています。多様な方々に呼びかけて活動や交流を継続していきます。

食品ロスは、規格外で農家で廃棄される場合と食べ残しによるものが大部分である。農家で廃棄される野菜を幼稚園の食材として利用しては！

提言後、島根デザイン専門学校から農家で余っている食材を安価で提供してもらえないかとの依頼があり、関心を持たれた提言でした。農家で余った食材を無償で提供する場合は、食品衛生法の適用外でありますので、町へ提案していきます。

火力発電に頼らないゼロカーボンを目指すため、小中学生に対して、電力の供給状況や二酸化炭素排出量の増加状況等を説明し、省エネ対策や再生エネルギーへの取組の必要性を伝えたい！

議会では脱炭素の取組みについて繰り返し取り上げた結果、「脱炭素宣言」につながり、薪ストーブやペレットストーブの補助率を上げる成果が得られています。省エネ対策や再生可能エネルギーの取組みの必要性を伝えることは大変有意義であり、是非、「まちづくりチャレンジ事業」を活用してチャレンジしてください。



追跡！ ありやあどげなった？

町民一日議会での



町内専門学校の学生募集にあたり、住居の確保とアルバイトを必要とする企業の確保ができないか！

提言内容については、町も理解しており、100名以上の学生定員を意識した宿舍、交通手段やアルバイト先等の確保に向けて対応を検討しています。議会としても、空き家を改修したシェアハウス等、提言も行っています。

子どもの発達障害の要因として、除草剤や殺虫剤が挙げられている。対策として、オーガニック給食を検討できないか！

給食食材の一部からでも導入できるように取り組みたいが、有機農産物の生産体制に向けた環境整備やコスト等について町と共に検討していきます。

少子高齢化対策の一環として、「若い女性が住みたいと思う町づくり」が必要と考える。「子育てのしやすさ」をわかりやすく広報し、「期待する住みやすさ」を公聴する取り組みが必要では！

女性の意見を聴くために、例えば議会に託児所を設置し子育て世代の女性が立候補しやすくなるような環境整備を検討します。

看護師の業務負担を軽減するために、AIロボットの補助的活用は検討できないか！

近い将来医療現場においても、提言のあったAIロボットが導入されるのではと考えます。AIロボットの活用により、看護師の負担軽減につながる部分もあろうかと考えます。希望される看護職に就かれ、奥出雲病院で活躍されることを期待します。

2030年「島根かみあり国体」に向け、ホッケー選手育成促進に向け、島根リハビリテーション学院スポーツトレーナーサークルでは、町内小学校高学年を対象に、「トレーニング」「体を動かす楽しさの啓発活動」「運動機能の簡易チェックとそのフィードバック」を実施し、多くの児童にホッケーや運動に触れる機会拡大を図りたいが！

島根リハビリテーション学院の取組に感謝します。活動の継続は重要と考えます。今後必要とされる施策があれば議会としても町への積極的な働きかけを行っていきます。